

安全データシート

発行日 2025/09/17

1. 化学品及び会社情報	
製品名	Sodium metaperiodate
製品コード (製造元)	F033232
製品コード (販売元)	—
供給者	富士フイルム和光純薬株式会社 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029
緊急連絡電話番号	試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571
推奨用途	試験研究用
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法

—

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
メタ過よう素酸ナトリウム	7790-28-5	100%	安衛法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

消防法

危険物第一類 過よう素酸塩類 危険等級 I

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等 供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第57条の2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR法))について本頁に記載します。
製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものを記載します。

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。

より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。

記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

安全データシート

fluorochem.

1 単一物質/混合物の特定

1.1 製品の特定

製品名	メタヨウ素酸ナトリウム
その他の名称	
製品コード	F033232
CAS	7790-28-5
MDL	MFCD00003534
EINECS	232-197-6
REACH登録 番号	

1.2 単一物質または混合物の特定使用および推奨使用

禁止用途

関連する使用	研究開発目的。
推奨されない使用	推奨されない使用

1.3 安全データシートの供給者情報

会社名	Fluorochem Ltd
住所	ユニット14、グラファイト・ウェイ ハドフィールド グロソップ・ダービシャーSK13 1QH イギリス
電話	+44 1457 860111
メール	sds@fluorochem.co.uk

1.4 緊急電話

緊急電話	+44 20 3807 3798 (毒物情報)
------	-------------------------

2 危険有害性の特定

2.1 物質又は混合物の分類

分類	H271 酸化性液体 1 H372 特定標的臓器毒性物質 (生殖 毒性) 1 H400 水生生物急性毒性 1 H314 皮膚腐食性 1B
----	--

2.2 ラベル要素

注意喚起語

危険

絵表示



GHS03



GHS05



GHS08



GHS09

危険性	<p>H271 火災または爆発を引き起こす恐れがある；強力な酸化剤。</p> <p>H372 反復または長期暴露により臓器の障害を引き起こす。 反復暴露により臓器障害を引き起こす。</p> <p>H400 水生生物に非常に強い毒性</p> <p>H314 重篤な皮膚の薬傷眼の損傷を引き起こす。</p>
注意事項	<p>P403+P235 換気のよい場所で保管すること。涼しいところに置くこと。</p> <p>P391 漏出物を回収すること。</p> <p>P240 容器及び受容器を接地すること/アースをとること</p> <p>P202 すべての安全上の注意事項を読み理解するまでは取扱わないでください。 読み、理解するまで取り扱わないでください。</p> <p>P220 衣服やその他の可燃性物質から遠ざけて保管すること。 から遠ざけてください。</p> <p>P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。</p> <p>P405 鍵をかけて保管すること。</p> <p>P201 使用前に取扱説明書を入手すること。</p> <p>P271 屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。</p> <p>P310 直ちに毒物情報センター/医師に連絡すること。</p> <p>P371+P380+P375 大規模火災及び大量の ：区域より退避させること。爆発の危険性があるため、遠隔から消火活動を行うこと。 爆発の危険性があるため、遠隔から消火活動を行ってください。</p> <p>P303+P361+P353 皮膚(髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣服を脱ぐ。皮膚を水で洗い流す。 直ちに汚染された衣服をすべて脱ぐ。皮膚を水で洗い流す。</p> <p>P305+P351+P338 眼に入った場合：数分間、水で注意深く洗い流す。 数分間水で注意深く洗い流す。コンタクトレンズを装着している場合は、 容易に外せる場合は外す。洗浄を続ける。</p> <p>P101 医師の診断が必要になった場合は、製品容器 またはラベルを手元に用意すること。</p> <p>P501 内容物/容器は有害廃棄物として処理する 処理のために廃棄する。</p> <p>P280 保護手袋・保護衣および 目・顔面保護具を着用すること。</p> <p>P306+P360 衣服にかかった場合：直ちに水で洗い流す。 汚染された衣類や皮膚は、衣類を再着用する前にたっぷりの水で洗い流してください。</p> <p>P308+P313 直ちに汚染された衣類や皮膚を水で洗う場合：医師の 相談すること。</p> <p>P210 熱、高温の表面、火花、裸火及びその他の着火源から遠ざける。喫煙禁止。 火災及びその他の発火源から遠ざける。喫煙禁止。</p> <p>P270 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。</p> <p>P283 耐火性または耐炎性の服を着用すること。</p> <p>P320 緊急の処置が必要である（本安全データシートの第4項を参照のこと）。 参照）。</p> <p>P301+P330+P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。 無理に吐かせないこと。</p> <p>P370+P378 火災発生時：乾燥した砂を使用して消火すること。</p> <p>P273 環境への放出を避けること。</p> <p>P301+P310 万一飲み込んだ場合：直ちに 毒物情報センター/医師に連絡すること。</p> <p>P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗い流す。 石鹼で洗い流す。</p> <p>P420 他の物質と分離して保管すること。</p> <p>P264 取扱い後は手をよく洗う。</p> <p>P233 容器を密閉しておくこと。</p> <p>P304+P340 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動させ、 呼吸しやすいように楽な姿勢で休ませること。</p>

注意事項 P403+P235 換気のよい場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P391 漏出物を回収すること

P240 容器及び受容器を接地・接地する。
する。

P202 すべての安全上の注意事項を読み理解するまで取扱わない。
読み終え、理解するまで取り扱わないでください。

P220 衣服やその他の可燃性物質から遠ざける。
から遠ざけること。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P405 鍵をかけて保管すること。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P271 屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。

P310 直ちに毒物センター/医師に連絡すること。

P371+P380+P375 大規模火災及び大量の危険物が発生した場合：

：区域より退避させること。爆発の危険性があるため、遠隔から消火活動を行うこと。
爆発の危険性があるため、遠隔から消火活動を行うこと。

P303+P361+P353 皮膚(髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣服を脱ぐ。皮膚を水で洗
い流す。

直ちに汚染された衣服を脱ぐ。皮膚を水で洗い流す。

P305+P351+P338 眼に入った場合：数分間、水で注意深く洗い流す。

数分間水で注意深く洗い流す。コンタクトレンズを装着している場合は、
容易に外せる場合は外す。洗浄を続ける。

P101 医師の診断が必要になった場合は、製品容器
またはラベルを手元に用意する。

P501 内容物/容器を有害廃棄物として廃棄する
廃棄処理。

P280 保護手袋・保護衣および

目/顔面保護具を着用すること。

P306+P360 衣服にかかった場合：直ちに汚染された衣服および皮膚を
汚染された衣服と皮膚を大量の水で洗い流してから

~~P308+P313~~ 汚染された衣服と皮膚を大量の水で洗い流す

相談する。

P210 熱、高温の表面、火花、裸火及びその他の着火源から遠ざける。

火災及びその他の発火源から遠ざける。喫煙禁止。

P270 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。

P283 耐火性または難燃性の服を着用すること。

P320 緊急の処置が必要である（本安全データシートの第4項を参照のこと）。
参照）。

P301+P330+P331 万一飲み込んだ場合：口をすすぐこと。

吐かせないでください。

P370+P378 火災の場合：乾燥した砂を使用して消火すること。

P273 環境への放出を避けること。

P301+P310 万一飲み込んだ場合：直ちに

毒物情報センター/医師に連絡すること。

P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗い流す。

石鹼で洗い流す。

P420 他の物質と分離して保管すること。

P264 取扱い後は手をよく洗う。

P233 容器を密閉しておくこと。

P304+P340 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動させ、

呼吸が楽になるようにする。

P361+P364 汚染された衣類は直ちに脱ぎ、

を脱がせ、再使用前に洗濯すること。

2.3 その他の危険性

その他の分類上の危険性

3. 組成

3.1 単一物質

名称	CAS	Einecs	組成 危険性
メタヨウ素酸ナトリウム	7790-28-5	232-197-6	

3.2 混合物

該当なし。製品は単一物質である。

4 応急措置

4.1 応急措置の説明

眼に入った場合	ディフォテリンが入手できない場合、少なくとも20分間、大量の水で眼を洗ってください。 少なくとも20分間、大量の水で目を洗浄してください。 コンタクトレンズが装着されていて容易に外せる場合は外す。 。洗浄を続け、直ちに医師の診察を受けなさい。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合、口を大量の水で洗浄する（意識がある場合のみ）。 意識がある場合のみ）し、直ちに医師の診察を受ける 嘔吐させてはいけません。
吸入	患者を新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸が楽になるように快適に保つ。 呼吸を確保する。直ちに医師の診察を受けること。呼吸が 呼吸が不規則または停止している場合は、人工呼吸を施す。
皮膚に付着した場合	ディフォテリンが入手できない場合は、直ちに 石鹸と水で洗い流すこと。汚染された衣類は直ちに脱がせること。直ちに医師の 直ちに衣服を脱がせる。直ちに医師の診察を受けること。
一般的な注意事項	追加のアドバイスはありません。

4.2 最も重要な症状と影響

最も重要な症状と 影響	重度の火傷が生じる可能性がある。
----------------	------------------

4.3 緊急の医療処置および必要な特別な治療の指示

応急措置	特別な応急処置は不要。
------	-------------

5 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤	二酸化炭素、耐アルコール性泡消火剤または粉末消火剤 粉末。水を使用して消火すること。
--------	---

使ってはならない消火剤は知られていない。

5.2 単一物質または混合物に起因する特別な危険性

特別な危険性熱分解により刺激性のガスや蒸気が放出される可能性がある

ガス及び蒸気を放出する恐れがある。
ある。

5.3 消防担当者への推奨事項

消防隊員への助言

他の火災と同様に、自給式呼吸器および完全防護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の対応

個人の予防措置

保護具を使用すること。粉塵の発生を避けること。
蒸気、ミスト、ガスを吸入しない。十分な換気を確保する。
換気。漏出物・流出箇所から作業員を遠ざけること。

6.2 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

安全が確保できる場合は、さらなる漏出を防止すること。製品が排水口に流入しないようにすること。製品が水路に流入しないようにすること。
排水路に流入させない。製品が水路
または下水道システムに流入させないでください。環境への排出は避けること。

6.3 収容・洗浄方法及び材料

封じ込め - 方法と材料漏れた物質を不活性吸収材（例：

砂、シリカゲル、布切れ、パーミキュライト）で吸収し、その後密閉容器。すべての着火源を除去してください。
地域の規制に従って適切に廃棄してください。

6.4 他の項目の参照

参照するSDSセクション

個人用保護具についてはセクション8を参照。廃棄についてはセクション13を参照。セクション13を参照してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための注意事項

安全な取扱い

適切な個人用保護具を着用すること。使用
化学薬品用ドラフト下でのみ使用すること。高温・火花・裸火・高温表面から遠ざけること。
熱・火花・裸火・高温表面から遠ざけること。静電気の蓄積を防ぐ対策を実施すること
静電気の蓄積を防止する措置を講じること。十分な換気を確保すること。
十分な排気換気が必要です。特に粉塵、エアゾール、または
煙が発生する場合。皮膚、目、衣服への接触を避けること。

爆発及び火災に対する保護取り扱い時には、可能な限り、帯電防止および火花防止装置を使用すること
おおよび衣服への接触を避けること。注意事項についてはセクション2.2を参照のこと。
取扱いすること。

一般的な職業衛生

良好な産業衛生および安全慣行に従って取扱うこと。
安全慣行に従って取り扱うこと。使用前後に手を洗うこと。本品使用中は飲食・喫煙をしないこと。
飲食や喫煙をしないでください。使用後は汚染された衣類を
汚染された衣類は洗濯してから再着用すること。

7.2 安全な保管条件および混和禁止物質

保管リスクの管理	容器を密閉しておくこと、直立させて、冷所保存すること。 乾燥した換気の良い場所に保管してください。
保管上の管理	特別な要件はありません。
完全性の維持	容器を密閉しておき、直射日光や熱源を避けた涼しい冷所保存してください。 直射日光や熱源を避けた涼しい場所に保管してください。
その他のアドバイス	その他の具体的なアドバイスはありません。

7.3 特定の最終使用

特定の最終使用	特定の最終使用は推奨されません。供給される製品は は研究目的のみに使用されます。
---------	---

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 制御パラメータ

管理パラメータ	データなし。
---------	--------

8.2 曝露管理

技術的対策	化学薬品用ドラフト下でのみ使用し、特に密閉空間では十分な換気を確保すること。 換気が確保されている化学薬品用ドラフト下でのみ使用すること。特に閉鎖空間では爆 発防止 電気機器・換気装置・照明器具を使用すること。 作業ステーション付近に洗眼器および安全シャワーを設置すること。
顔面保護	密閉性の高い安全に設置するを着用し、 欧州規格 EN 166。洗眼器を手の届く場所に用意すること。
手の保護具	不浸透性手袋で取扱い、使用前に手袋を点検すること。 使用。手袋はEU指令の規定に適合しなければなりません。 8 9/686/EEC およびそれに基づく規格 EN374 の使用 適切な手袋脱着技術（手袋の 外表面に触れない）を用いて、本製品に皮膚に付着した場合を避けること。 使用後の汚染された手袋は、適用される法令および適正な実験室慣行に従って廃棄して ください。 該当の法令および適切な実験室慣行に従って廃棄してください。
皮膚保護	適切な保護服を着用し、皮膚が完全に覆われていることを確認してください。 覆われるようにしてください。最低でもS1規格を満たす安全靴を着用してください。 保護具の種類は、危険物の濃度と量に応じて選択すること。 危険物質の濃度と量に応じて選択する必要があります。 職場における危険物質の濃度と量に応じて選択すること。
呼吸用保護具	製品は、十分な排気機能を備えたドラフトチャンバー内で取扱いすること。 十分な排気機能を備えたドラフトチャンバー内で取り扱うこと。通常の使用条件下では 呼吸用保護具は不要である。
衛生管理	通常の使用条件下では必要ありません 変換毛皮の粒子が化学薬品容器に入らないようにしてください 容器に入らないようにしてください。
環境への曝露防止対策	環境への排出を避けること。6.2項を参照のこと。

9 物理的及び化学的性質

9.1 塩基性物理的及び化学的性質に関する情報

a) 状態	固体
-------	----

b) 色	白色～オフホワイト～淡黄色
c) 臭い	無臭
d) 融点/凝固点	270°C
e) 沸点または沸騰範囲	データなし。
f) 可燃性	データなし。
g) 上限/下限可燃性または 爆発限界	データなし。
h) 引火点	データなし。
i) 自然発火温度	262°C
j) 分解温度	データなし。
k) pH	データなし。
l) 粘度	データなし。
m) 溶解度	水中で20°C時80g/L
n) 分配係数	-1 (20°C)
o) 蒸気圧	データなし。
p) 比重	3.86g/cm ³ (20°C時)
q) 蒸気密度	データなし。
r) 性状	データなし。

9.2 その他の安全性情報

その他の情報 データなし。

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

反応性 入手可能な情報に基づけば、既知の反応性は認められない。

10.2 安定性

安定性 推奨される保管条件下では安定。

10.3 危険反応の可能性

危険反応の可能性 火災を助長する可能性あり；酸化剤。

10.4 避けるべき条件

避けるべき条件 熱、火花、裸火、発火源。湿気への暴露。
湿気への暴露。

10.5 混用不可の材料

不適合材料 強力な酸化剤。

10.6 危険な分解生成物

危険な分解生成物 データなし。

11. 有害性情報

11.1 危険有害性クラス、規制 (EC) No.

1 271/2008

急性毒性	本製品に関する毒性データは入手できません。
皮膚腐食性/刺激性	皮膚および粘膜に強い腐食性がある。
眼に対する重篤な損傷/刺激	本製品に関する毒性学データは入手できません。
呼吸器または皮膚感作性	本製品に関する毒性学データは入手できません。
生殖細胞変異原性	長期又は反復暴露による臓器の障害
発がん性	本製品に関する毒性データはありません。
生殖毒性	本品に関する毒性データは入手できません。
特定標的臓器毒性-単回ばく露	長期又は反復暴露による臓器の障害
特定標的臓器毒性-長期又は反復ばく露による臓器の障害	
誤えん有害性	本製品に関する毒性データは入手できません。

11.2 その他の危険性に関する情報

内分泌かく乱作用特性	環境への放出を避けること
付加毒性情報	本製品に関する毒性学データは入手できません。

12. 環境影響情報

12.1 毒性

毒性	魚類に対する毒性：ニジマス LC50 - >0.17mg/l/96 時間 水生無脊椎動物に対する毒性 水生無脊椎動物に対する毒性：オオミジンコ EC50 - 0.18mg/l/48 時間 水生藻類およびシアノバクテリアに対する毒性：Raphidocelis subcapitata EC50 - 1.1mg/l/72 時間
----	--

12.2 残留性および分解性

残留性および分解性	この製品に関する生態学的データはありません。
-----------	------------------------

12.3 生物蓄積性

生物蓄積性 この製品に関する生態学的データはありません。

12.4 土壌中での移動性

土壌中での移動性	2.5 溶解度
----------	---------

12.5 PBT および vPvB 評価の結果

PBT および vPvB の結果 この製品に関する生態学的データはありません。
評価

1 2.6 内分泌かく乱特性

内分泌かく乱特性 環境への放出を避けること

1 2.7 その他の有害作用

その他の有害な影響 環境への放出を避けること

1 3. 廃棄上の注意

1 3.1 廃棄物処理方法

廃棄処理作業 製品は許可を受けた廃棄物運搬業者によって廃棄されることを確認してください。

梱包材の廃棄 内梱包は、認可を受けた廃棄物運搬業者によって処分されることを確認してください。
。汚染されていない場合、一部の外梱包はリサイクル可能な場合があります。
汚染されていない場合、リサイクル可能な場合があります。

1 4. 輸送上の注意

1 4.1 国連番号

IATA(航空) UN 番号	3085	ADR UN 番号	3085	IMDG(海上) UN 番号	3085
-------------------	------	--------------	------	-------------------	------

1 4.2 国連公式輸送名称

IATA(航空)正式名称 輸送名	酸化性 固体、 腐食性、名称 N.O.S. (ナトリウム メタヨウ素酸ナトリウム)	ADR 指定酸化性 輸送固体、 腐食性、名称 N.O.S. (メタヨウ素酸ナトリウム) メタヨウ素酸ナトリウム)	IMDG(海上) 適切な酸化性物質 輸送 固体、 腐食性、 N.O.S. (メタヨウ素酸ナ トリウム メタヨウ素酸ナトリウム)
---------------------	---	--	---

1 4.3 輸送上の危険有害性クラス

IATA(航空)危険物分類 クラス	5.1	ADR 危険物区分 区分	5.1	IMDG(海上)危険性 クラスが利用可能。	データなし
----------------------	-----	-----------------	-----	--------------------------	-------

1 4.4 容器等級

IATA(航空) 包装 グループ	I	ADR 包装 I グループ	I	IMDG(海上) 包装 I グループ	I
---------------------	---	------------------	---	-----------------------	---

1 4.5 環境危険性

IATA(航空) 環境情報あり。 危険性	データなし	ADR 環境情報あり。 危険性	データなし	IMDG(海上) 環境リスクあり。 危険性	データなし
----------------------------	-------	-----------------------	-------	-----------------------------	-------

1 4.6 特別な注意事項

情報なし

1 4.7 IMO 指示に基づく海上バルク輸送

IATA(航空)サブ クラス	8	ADRサブ クラス	8	IMDG(海上) サブ クラス	8
-------------------	---	--------------	---	--------------------	---

1 5. 適用法令

1 5.1 物質または混合物に固有の健康、安全および環境に関する規制法令

単一物質または混合物

規制 情報	フッ素ケミカル社の知る限り、この製品を規制する追加の規制は存在しません。 製品を規制する追加の規制は存在しません。
----------	--

1 5.2 化学物質安全評価

化学的安全性評価 この製品に関する化学的安全性評価は利用できません。
評価

1 6. その他の情報

他の項目に記載されていない情報

その他の項目に記載されていない情報	ADR：欧州国際自動車危険物輸送協定
その他の項目に記載されてい ない情報	危険物の国際道路運送に関する欧州協定（欧州危険物道路運送協定） RID(陸上・列車)：国際危険物規則 鉄道による危険物の輸送に関する（鉄道による危険物の国際輸送に関する規則） 国際鉄道危険物輸送に関する規則 IMDG(海上)：国際海上危険物規則。IATA(航空)： 国際航空運送協会(IATA(航空))。IATA-DGR：国際航空運送協会危険物規則。ICAO： 危険物規則。ICAO： 国際民間航空機関。ICAO-TI：ICAOの技術指示書。GHS：国際的に調和された危険物の分類及び表示に 関するシステム。 GHS：化学品の分類および表示に関する世界調和システム。CAS：化学抄録サービ ス。 および表示に関する世界調和システム。CAS：化学抄録サービス

その他の情報

改訂	1
最終更新日	2024年12月19日 18:46:00
免責事項	本製品は研究開発目的のみに使用され、 ヒトまたは動物への使用を目的としたものではありません。したがって、ほとんどの場合、毒性学的 生態学的および物理化学的特性は完全に決定されておらず、 決定されておらず、本品は敬意をもって扱い、常に 適切な資格を持つ担当者が適切な条件下で取扱う必要があります。 責任者は、本データシートを他の情報源と併せて使用し、 自ら収集したその他の情報源と併せて使用し、 適切な使用を確保し、従業員の健康と安全を守るための独立した適合性判断。 従業員の健康と安全を守るためです。この情報は保証なしに提供され、 保証なしに提供され、本製品を本安全データシートに準拠しない方法で使用すること、または本安全デー タシートと組み合わせて使用することは禁止されています。 本安全データシートに準拠しない使用、または他の製品・工程との併用による 本SDSは は欧州規則(EC)No 1907/2006に準拠し、2023年4月13日現在、 EU規則2020/878にも準拠しています。

Safety Data Sheet

fluorochem.

1. Identification of the substance/mixture

1.1 Product identification

Product name	Sodium metaperiodate
Other names	
Product code	F033232
CAS	7790-28-5
MDL	MFCD00003534
EINECS	232-197-6
REACH Registration number	

1.2 Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against

Relevant uses	For research and development purposes.
Uses advised against	No uses advised.

1.3 Safety Data Sheet supplier details

Company	Fluorochem Ltd
Address	Unit 14, Graphite Way Hadfield Glossop Derbys. SK13 1QH United Kingdom
Telephone	+44 1457 860111
Email	sds@fluorochem.co.uk

1.4 Emergency Telephone

Emergency Telephone	+44 20 3807 3798 (Poison Information)
---------------------	---------------------------------------

2. Hazard Identification

2.1 Classification of the substance or mixture

Classification	H271 Ox. Liq. 1 H372 STOT RE 1 H400 Aquatic Acute 1 H314 Skin Corr. 1B
----------------	---

2.2 Label Elements

Signal Word

Danger

Pictograms



GHS03



GHS05



GHS08



GHS09

Hazards

H271 May cause fire or explosion; strong oxidiser.
H372 Causes damage to organs through prolonged or repeated exposure.
H400 Very toxic to aquatic life.
H314 Causes severe skin burns and eye damage.

Precautions

P403+P235 Store in a well-ventilated place. Keep cool.
P391 Collect spillage.
P240 Ground and bond container and receiving equipment.
P202 Do not handle until all safety precautions have been read and understood.
P220 Keep away from clothing and other combustible materials.
P260 Do not breathe dust/fume/gas/mist/vapours/spray.
P405 Store locked up.
P201 Obtain special instructions before use.
P271 Use only outdoors or in a well-ventilated area.
P310 Immediately call a POISON CENTER/doctor.
P371+P380+P375 In case of major fire and large quantities: Evacuate area. Fight fire remotely due to the risk of explosion.
P303+P361+P353 IF ON SKIN (or hair): Take off immediately all contaminated clothing. Rinse skin with water.
P305+P351+P338 IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing.
P101 If medical advice is needed, have product container or label at hand.
P501 Dispose of contents/container to hazardous waste disposal.
P280 Wear protective gloves/protective clothing and eye/face protection.
P306+P360 IF ON CLOTHING: rinse immediately contaminated clothing and skin with plenty of water before removing clothes.
P308+P313 IF exposed or concerned: Get medical advice/attention.
P210 Keep away from heat, hot surfaces, sparks, open flames and other ignition sources. No smoking.
P270 Do not eat, drink or smoke when using this product.
P283 Wear fire resistant or flame retardant clothing.
P320 Specific treatment is urgent (see Section 4 on this SDS).
P301+P330+P331 IF SWALLOWED: Rinse mouth. Do NOT induce vomiting.
P370+P378 In case of fire: Use dry sand to extinguish.
P273 Avoid release to the environment.
P301+P310 IF SWALLOWED: Immediately call a POISON CENTER/doctor.
P302+P352 IF ON SKIN: Wash with plenty of water and soap.
P420 Store separately.
P264 Wash hands thoroughly after handling.
P233 Keep container tightly closed.
P304+P340 IF INHALED: Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing.

Precautions

P403+P235 Store in a well-ventilated place. Keep cool.
P391 Collect spillage.
P240 Ground and bond container and receiving equipment.
P202 Do not handle until all safety precautions have been read and understood.
P220 Keep away from clothing and other combustible materials.
P260 Do not breathe dust/fume/gas/mist/vapours/spray.
P405 Store locked up.
P201 Obtain special instructions before use.
P271 Use only outdoors or in a well-ventilated area.
P310 Immediately call a POISON CENTER/doctor.
P371+P380+P375 In case of major fire and large quantities: Evacuate area. Fight fire remotely due to the risk of explosion.
P303+P361+P353 IF ON SKIN (or hair): Take off immediately all contaminated clothing. Rinse skin with water.
P305+P351+P338 IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing.
P101 If medical advice is needed, have product container or label at hand.
P501 Dispose of contents/container to hazardous waste disposal.
P280 Wear protective gloves/protective clothing and eye/face protection.
P306+P360 IF ON CLOTHING: rinse immediately contaminated clothing and skin with plenty of water before removing clothes.
P308+P313 IF exposed or concerned: Get medical advice/attention.
P210 Keep away from heat, hot surfaces, sparks, open flames and other ignition sources. No smoking.
P270 Do not eat, drink or smoke when using this product.
P283 Wear fire resistant or flame retardant clothing.
P320 Specific treatment is urgent (see Section 4 on this SDS).
P301+P330+P331 IF SWALLOWED: Rinse mouth. Do NOT induce vomiting.
P370+P378 In case of fire: Use dry sand to extinguish.
P273 Avoid release to the environment.
P301+P310 IF SWALLOWED: Immediately call a POISON CENTER/doctor.
P302+P352 IF ON SKIN: Wash with plenty of water and soap.
P420 Store separately.
P264 Wash hands thoroughly after handling.
P233 Keep container tightly closed.
P304+P340 IF INHALED: Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing.
P361+P364 Take off immediately all contaminated clothing and wash it before reuse.

2.3 Other Hazards

Other Classification Hazards

3. Composition

3.1 SUBSTANCE

Name	CAS	Einecs	Composition	Hazards
Sodium metaperiodate	7790-28-5	232-197-6		

3.2 MIXTURE

Not applicable. Product is a substance.

4. First Aid Measures

4.1 Description of First Aid Measures

Eye Contact	Where Diphoterine is not available, rinse eyes with copious amounts of water for at least 20 minutes. Protect uninjured eye. Remove contact lenses if present and easy to do. Continue rinsing and seek immediate medical attention.
Ingestion	If swallowed rinse the mouth with plenty of water (only if the person is conscious) and obtain immediate medical attention. Do not induce vomiting.
Inhalation	Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing. Immediately seek medical attention. If breathing is irregular or stopped, administer artificial respiration.
Skin Contact	Where Diphoterine is not available, wash immediately with plenty of water and soap. Remove contaminated clothing immediately. Immediately seek medical attention.
General Advice	No additional advice.

4.2 Most Important Symptoms and Effects

Most Important Symptoms and Effects	Severe burns may occur.
--	-------------------------

4.3 Indication of any urgent medical attention and special treatments needed

Immediate First Aid Measures	No special immediate treatment required.
-------------------------------------	--

5. Fire Fighting Measures

5.1 Extinguishing Media

Suitable Fire Extinguishing Media	Carbon dioxide, alcohol resistant foam or dry chemical powder., Use water to extinguish fire.
Unsuitable Fire Extinguishing Media	No known unsuitable media.

5.2 Special hazards arising from the substance or mixture

Special Hazards

Thermal decomposition can lead to release of irritating gases and vapours.

5.3 Recommendations for firefighting personnel

Advice for Fire Fighters

As in any fire, wear self-contained breathing apparatus and full protective gear.

6. Accidental Release Measures

6.1 Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

Personal precautions

Use personal protective equipment. Avoid dust formation. Avoid breathing vapours, mist or gas. Ensure adequate ventilation. Keep personnel away from spill/leak.

6.2 Environmental Precautions

Environmental Precautions

Prevent further leakage if safe to do so. Prevent product from entering drains. Do not let product enter waterways or sewer systems. Discharge into the environment must be avoided.

6.3 Containment and cleaning methods and materials

Containment - Methods and Materials

Absorb the spilled material with an inert absorbent (e.g. sand, silica gel, rag, vermiculite) before transferring into an airtight container. Remove all sources of ignition. Dispose of appropriately according to local regulations.

6.4 References to other sections

Referenced SDS Sections

For personal protection see section 8. For disposal see section 13.

7. Handling and Storage

7.1 Precautions for safe handling

Safe Handling

Wear appropriate personal protective equipment. Use only under a chemical fume hood. Keep away from heat/sparks/open flame/hot surfaces. Take measures to prevent the build-up of electrostatic charge. Ensure adequate exhaust ventilation, especially if dust, aerosol or fumes will be generated. Avoid contact with skin, eyes and clothing. For precautions see section 2.2.

Protection Against Explosion and Fire

Where possible, use anti static and spark proof equipment when handling.

General Occupational Hygiene

Handle in accordance with good industrial hygiene and safety practice. Wash hands before and after use. Do not eat, drink or smoke when using this product. Remove and wash contaminated clothing before re-use.

7.2 Conditions for Safe Storage and Incompatibilities

Managing Storage Risks	Keep container tightly closed and upright. Store in a cool, dry and well-ventilated place.
Storage Controls	No special requirements.
Maintaining Integrity	Keep container tightly closed in a cool area away from sunlight or heat sources.
Other Advice	No other specific advice available.

7.3 Specific End Use(s)

Specific End Use(s)	No specific end uses are advised. The products supplied are for research purposes only.
----------------------------	---

8. Exposure Controls / Personal Protection

8.1 Control Parameters

Control Parameters	No data available.
---------------------------	--------------------

8.2 Exposure Controls

Engineering Measures	Use only under a chemical fume hood ensuring adequate ventilation, especially in confined areas. Use explosion-proof electrical/ventilating/lighting/equipment. Ensure that eyewash stations and safety showers are close to the workstation location.
Face Protection	Wear tightly fitting safety goggles which adhere to European standard EN 166. Ensure eye bath is to hand.
Hand Protection	Handle with impermeable gloves. Inspect gloves before use. Gloves must satisfy the specifications of EU Directive 89/686/EEC and the standard EN374 derived from it. Use proper glove removal technique (without touching glove's outer surface) to avoid skin contact with this product. Dispose of contaminated gloves after use in accordance with applicable laws and good laboratory practices. Wash and dry hands.
Skin Protection	Wear appropriate protective clothing ensuring all skin is covered. Wear safety shoes that meet at least S1 standards. The type of protective equipment must be selected according to the concentration and amount of the dangerous substance at the specific workplace.
Respiratory Protection	Product should be handled in a fume cupboard with adequate extraction. No respiratory equipment is needed under normal use conditions.
Hygiene Measures	Ensure hair or skin particles cannot enter the chemical container.
Environment Exposure Controls	Avoid discharge into the environment, see section 6.2.

9. Physical and Chemical Properties

9.1 Information on basic physical and chemical properties

a) State	Solid
-----------------	-------

b) Colour	White to Off-White to Pale Yellow
c) Odour	Odourless
d) Melting Point / Freezing Point	270°C
e) Initial Boiling point or Boiling range	No data available.
f) Flammability	No data available.
g) Upper / Lower Flammability or Explosion Limits	No data available.
h) Flash Point	No data available.
i) Auto Ignition Temperature	262°C
j) Decomposition Temperature	No data available.
k) pH	No data available.
l) Viscosity	No data available.
m) Solubility	80g/L at 20°C in Water
n) Partition Coefficient	-1 at 20°C
o) Vapour Pressure	No data available.
p) Relative Density	3.86g/cm ³ at 20°C
q) Vapour Density	No data available.
r) Appearance	No data available.

9.2 Other Safety Information

Other Information No data available.

10. Stability and Reactivity

10.1 Reactivity

Reactivity No known reactivity, based on information available.

10.2 Stability

Stability Stable under recommended storage conditions.

10.3 Possibility of Hazardous Reactions

Possibility of Hazardous Reactions May intensify fire; oxidiser.

10.4 Conditions to Avoid

Conditions to Avoid Heat, sparks, open flames, sources of ignition. Exposure to moisture.

10.5 Incompatible Materials

Incompatible Materials Strong oxidizing agents.

10.6 Hazardous Decomposition Products

Hazardous Decomposition Products No data available.

11. Toxicology Information

11.1 Information on Hazard Classes, as defined in Regulation (EC) No. 1271/2008

Acute Toxicity	No toxicological data available for this product.
Skin Corrosion / Irritation	Strong corrosive effect on skin and mucous membranes.
Serious Eye Damage / Irritation	No Toxicology data available for this product.
Respiratory or Skin Sensitisation	No Toxicology data available for this product.
Germ Cell Mutagenicity	Causes damage to organs through prolonged or repeated exposure
Carcinogenicity	No Toxicology data available for this product.
Reproductive Toxicity	No Toxicology data available for this product.
STOT-single Exposure	Causes damage to organs through prolonged or repeated exposure
STOT-repeated Exposure	Causes damage to organs through prolonged or repeated exposure
Aspiration Hazard	No Toxicology data available for this product.

11.2 Information about Other Hazards

Endocrine Disrupting Properties	Avoid release to the environment.
Addition Toxicology Information	No Toxicology data available for this product.

12. Ecological Information

12.1 Toxicity

Toxicity	Toxicity to fish: <i>Oncorhynchus mykiss</i> LC50 - >0.17mg/l/96 h Toxicity to aquatic invertebrates: <i>Daphnia magna</i> EC50 - 0.18mg/l/48 h Toxicity to aquatic algae and cyanobacteria: <i>Raphidocelis subcapitata</i> EC50 - 1.1mg/l/72 h
-----------------	--

12.2 Persistence and Degradability

Persistence and Degradability	No Ecological data available for this product.
--------------------------------------	--

12.3 Bio-Accumulative Potential

Bio-Accumulative Potential	No Ecological data available for this product.
-----------------------------------	--

12.4 Mobility in Soil

Mobility in Soil	Log Pow: -1 at 20°C
-------------------------	---------------------

12.5 Results of PBT and vPvB assessment

Results of PBT and vPvB assessment	No Ecological data available for this product.
---	--

12.6 Endocrine Disrupting Properties

Endocrine Disrupting Properties Avoid release to the environment.

12.7 Other Adverse Effects

Other Adverse Effects Avoid release to the environment.

13. Disposal Considerations

13.1 Waste Treatment Methods

Disposal Operations Ensure product is disposed of by licensed waste carriers.
Disposal of Packaging Ensure INNER PACKAGING is disposed of by licensed waste carriers. Some OUTER PACKAGING MAY be recyclable if not contaminated.

14. Transport Information

14.1 UN Number

IATA UN Number	3085	ADR UN Number	3085	IMDG UN Number	3085
-----------------------	------	----------------------	------	-----------------------	------

14.2 Official UN Shipping Name

IATA Proper Shipping Name	OXIDIZING SOLID, CORROSIVE, N.O.S. (Sodium metaperiodate)	ADR Proper Shipping Name	OXIDIZING SOLID, CORROSIVE, N.O.S. (Sodium metaperiodate)	IMDG Proper Shipping Name	OXIDIZING SOLID, CORROSIVE, N.O.S. (Sodium metaperiodate)
----------------------------------	---	---------------------------------	---	----------------------------------	---

14.3 Hazard classes for transport purposes

IATA Hazard Class	5.1	ADR Hazard Class	5.1	IMDG Hazard Class	No data available.
--------------------------	-----	-------------------------	-----	--------------------------	--------------------

14.4 Packing Group

IATA Packing Group	I	ADR Packing Group	I	IMDG Packing Group	
---------------------------	---	--------------------------	---	---------------------------	--

14.5 Environmental Hazards

IATA Environmental Hazards	No data available.	ADR Environmental Hazards	No data available.	IMDG Environmental Hazards	No data available.
-----------------------------------	--------------------	----------------------------------	--------------------	-----------------------------------	--------------------

14.6 Special Precautions

No Information Available

14.7 Bulk Maritime Transport in accordance with IMO Instructions

IATA Sub Class 8

ADR Sub Class 8

IMDG Sub Class 8

15. Regulatory Information

15.1 Health, safety and environmental regulations/legislation specific to the substance or mixture

Regulatory Information As far as Fluorochem is aware, there are no further regulations controlling this product.

15.2 Chemical Safety Assessment

Chemical Safety Assessment There is no chemical safety assessment available for this product.

16. Other Information

Information Not Covered in Other Sections

Information Not Covered in Other Sections ADR: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road (European agreement on the international transport of dangerous goods by road). RID: International Regulations concerning the Transport of Dangerous Goods by Rail (Regulations regarding the international transport of dangerous goods by rail). IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods. IATA: International Air Transport Association. IATA-DGR: Dangerous Goods Regulations fra International Air Transport Association. ICAO: International Civil Aviation Organisation. ICAO-TI: Technical instructions from ICAO. GHS: Globally Harmonized System for Classification and Labelling of Chemicals. CAS: Chemical Abstracts Service

Other Information

Revision 1

Date Modified 19/12/2024 18:46:00

Disclaimer The product listed is for research and development purposes only and not for human or animal use. As such, in most cases, the toxicological, ecological and physicochemical properties have not been fully determined and the product should be treated with respect and always handled under suitable conditions by appropriately qualified personnel. The responsible party shall use this datasheet only in conjunction with other sources of information gathered by them, and should make an independent judgement of suitability, to ensure proper use and protect the health and safety of employees. This information is furnished without warranty and any use of the product not in conformance with this material safety data sheet, or in combination with any other product or process, is the responsibility of the user. This SDS adheres to Regulation (EC) No 1907/2006, and as of 13th April 2023, also conforms to EU Regulation 2020/878.